

令和3年度12月補正予算に係る新規及び主要事業説明資料

会計名	一般会計	事業	子ども医療費支給事業			担当課	市民窓口課
事業実施期間	昭和48年度～年度	款	3	項	2	目	8
令和3年度		令和2年度			令和元年度		
予算額		決算額			決算額		
228,688千円		173,404千円			218,154千円		
令和3年度 補正予算額	財源内訳 (単位：千円)						
	国庫 支出金	県支出金	使用料・ 手数料	分担・負 担金	繰入金	地方債	その他 一般財源
1,028千円							1,028

○事業の目的・効果

未来を担う子どもたちが安心して医療を受けられるよう、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、子ども医療費支給事業の対象年齢を拡大する。

○事業の内容

現在、15歳到達年度末までの入院・通院にかかる医療費（保険診療分）の自己負担分を無料としているが、令和4年4月1日から、入院・通院とも、医療費（保険診療分）にかかる対象年齢を18歳到達年度末までに拡大する。

拡大に伴い、新規対象者への申請書送付及び新規対象者を含む全受給者への受給者証送付等の準備経費を計上するもの。

(1) 対象年齢及び対象者数

【現行】15歳到達年度末までの入院・通院費 5,919人（令和3年3月末時点）

【拡大後】18歳到達年度末までの入院・通院費 約7,200人（令和5年3月末見込）

(2) 新規対象者見込数

約1,250人

(3) 拡大開始時期

令和4年4月1日（令和4年4月診療分）から

(4) 拡大にかかる事務

①令和4年1月下旬 新規対象者に申請書送付

②令和4年3月下旬 全受給者へ受給者証送付（差替え・新規分）

○積算根拠

【歳出】

消耗品費 3千円 宛名ラベルシール

印刷製本費 156千円 受給者証（差替え・新規分）、窓あき封筒

郵送料 671千円 新規対象者申請書送付、受給者証送付等

福祉医療システム改修業務委託料 198千円